高速高品質コンテンツ配信を実現する自律適応型メタコンテンツ・ ネットワーク技術に関する研究開発

民間基盤技術研究促進制度平成14年度採択案件

	式间拳盖找例则无促连的皮干%;4 牛皮抹扒来厅
受 託 者	住友電気工業㈱
研究開発期間	H14年10月~H17年3月(2年6ヶ月)
研究代表者:	 森田 哲郎 住友電気工業㈱ IT技術研究所 主席
概要	再送信に頼らず高速かつ確実なインターネット上のコンテンツ配信を実現することを目的として、普遍化パケットあるいはメタコンテンツと呼ばれる最新の高速順方向誤り訂正技術をネットワークに適用し、ネットワークのサーバや中継装置やゲートウエイにおいて、フロー毎にアプリケーションやサービスレベルや周囲のネットワークの状況に応じて普遍化パケットの冗長性を自律的に制御するネットワーク技術の研究開発を行う。 【サプテーマ】 ネットワークのシミュレーション技術の研究開発ならびに高信頼性コンテンツ配信プロトコルの研究開発ネットワーク上の多段利用を想定した順方向誤り訂正技術のクライテリアの確立 STB・ホームゲートウエイ等評価プラットフォームの試作、実証試験およびIETF等へのドラフト提案 帯域抑制手段および普及に向けた補完技術に関する研究

順方向誤り訂正機能を自律的に選択適用する多段ネットワーク技術

